

まじめに感動素材

TAYCA REPORT

第155期 年度報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

TAYCA
テイカ株式会社
証券コード: 4027

トップメッセージ

Top Message

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、第155期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)を終了しましたので、決算の概況などをご報告申し上げます。

当期の業績について



代表取締役 社長執行役員
山崎 博史

当期は、汎用用途の酸化チタンの販売は期後半から回復の兆しは見られたものの、機能性微粒子製品の販売は回復に時間を要しており、売上高は384億2百万円(前期比15.5%減)、営業利益は29億2千7百万円(前期比49.6%減)、経常利益は27億4千万円(前期比52.7%減)、

親会社株主に帰属する当期純利益は19億2千7百万円(前期比49.7%減)となりました。

次期の見通しについて

汎用用途の酸化チタンについては、今後も収益面で厳しい状況が続くと予想され、機能性用途の微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛及び表面処理製品については、販売維持、拡大に努めます。また、医療器用向け圧電材料については、需要は好調に推移、界面活性剤事業についても需要は堅調に推移すると予想されます。

次期の連結業績につきましては、現時点では売上高422億円、営業利益22億円、経常利益28億円、親会社株主に帰属する当期純利益18億円を見込んでおります。

株主の皆様への利益還元を充実させるため、当期の期末配当は1株当たり18円とさせていただきます。

年間配当金(2021年3月期)

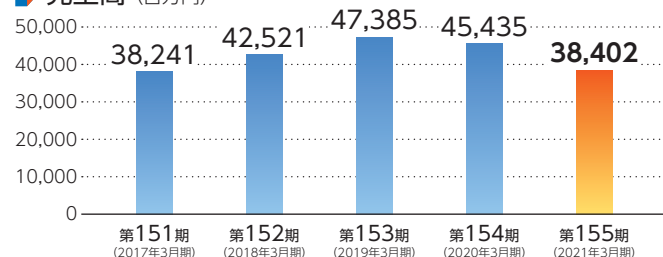
中間 18円

期末 18円

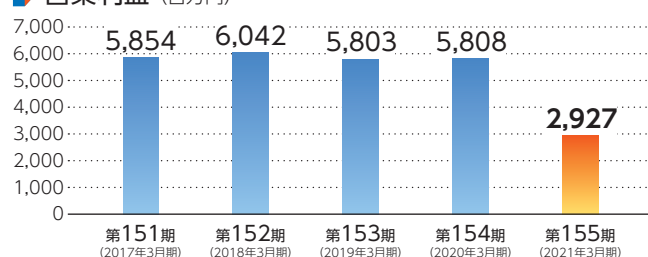
連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

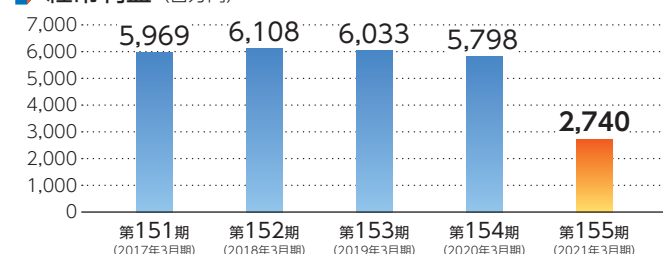
売上高 (百万円)



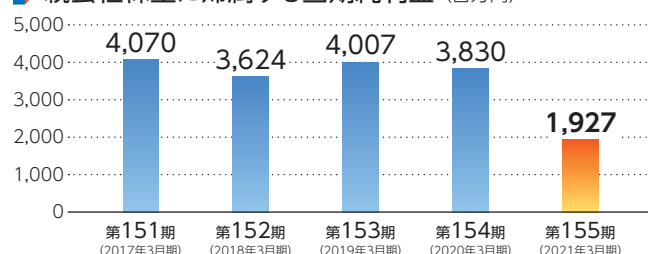
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



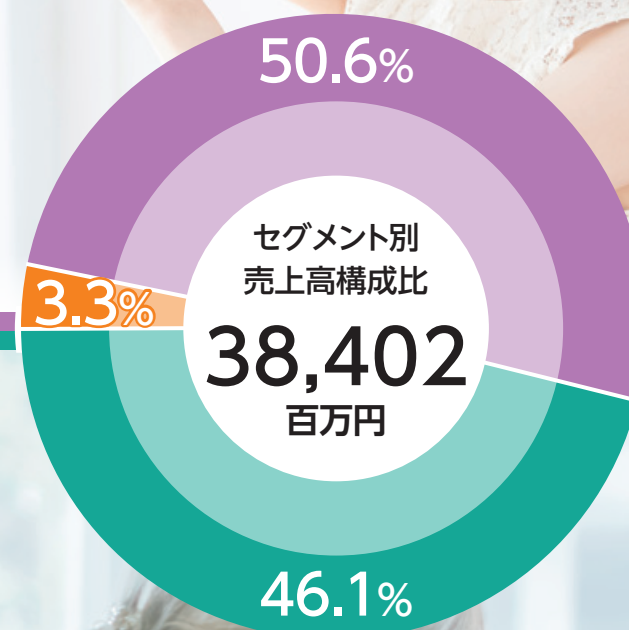
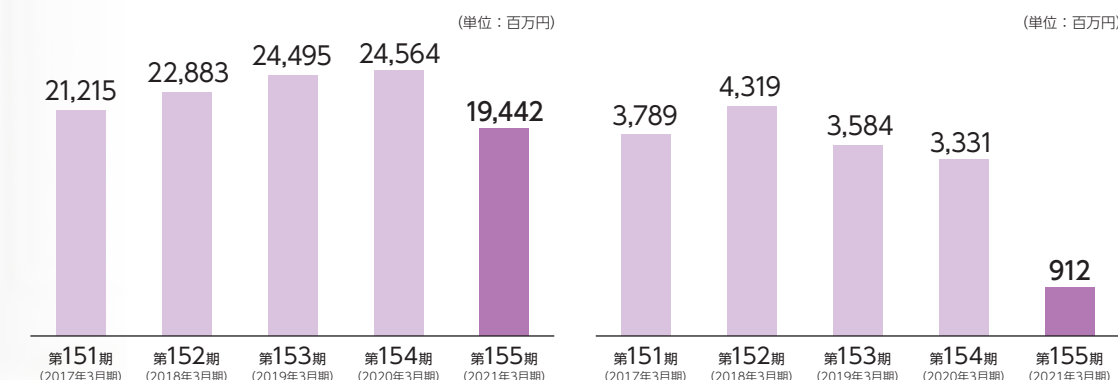
機能性材料事業

酸化チタン、微粒子酸化チタン、
微粒子酸化亜鉛、
表面処理製品等の製造・販売

- ▶汎用用途の酸化チタンは、期前半の建築・自動車需要低迷の影響が大きく、販売数量、売上高ともに前期を下回る。
- ▶機能性用途の微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛及び表面処理製品は、外出自粛やインバウンド需要の消失等の影響を受け、主用途のUVカット剤の需要が落ち込み、販売数量、売上高ともに前期を下回る。

売上高
19,442百万円
前期比 **20.9%減** ▼

営業利益
912百万円
前期比 **72.6%減** ▼



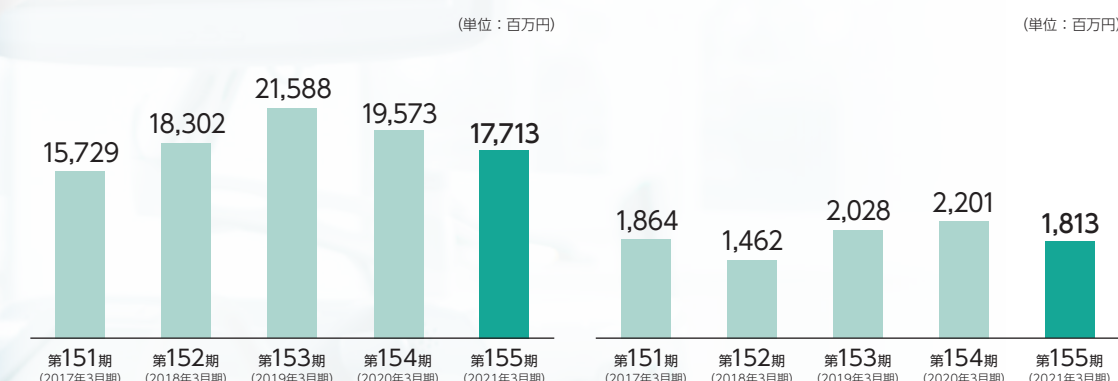
電子材料・化成品事業

圧電材料、導電性高分子薬剤、
界面活性剤、無公害防錆顔料等の製造・販売

- ▶圧電材料は、一部顧客での在庫調整の影響を受け、販売数量、売上高ともに前期を下回る。
- ▶コンデンサ向けの導電性高分子薬剤は、車載向けの販売は減少したものの、在宅勤務の増加等に伴いパソコン向けが好調に推移し、販売数量は前期を上回り、売上高は前期並みとなる。
- ▶界面活性剤は、外食需要の低迷により、業務用洗剤向けの販売が減少し、販売数量、売上高ともに前期を下回る。
- ▶無公害防錆顔料及び硫酸は、需要低迷の影響を受け、販売数量、売上高ともに前期を下回る。

売上高
17,713百万円
前期比 **9.5%減** ▼

営業利益
1,813百万円
前期比 **17.6%減** ▼



その他

化学工業薬品等の輸送・保管

- ▶倉庫業は、物流の停滞による荷動きの減少により、売上高は前期を下回る。

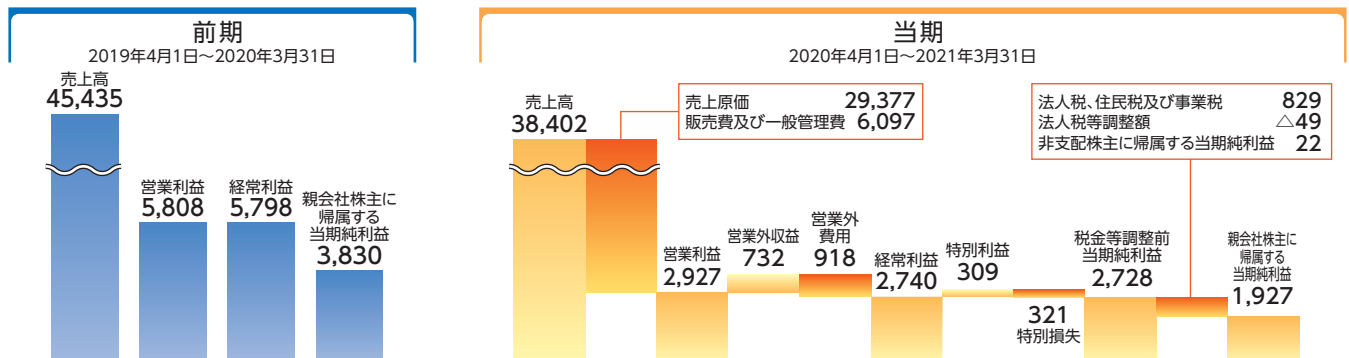
※1 当期より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。

※2 報告セグメント区分の変更に伴い、第151期～第154期の数値に関しては、変更後の算定方法及び変更後のセグメント区分にて組み替えた数値で比較をしております。

連結貸借対照表の概要 (百万円)

前期末 2020年3月31日現在		当期末 2021年3月31日現在		前期末 2020年3月31日現在		当期末 2021年3月31日現在	
資産合計 63,554		資産合計 69,177		負債・純資産合計 63,554		負債・純資産合計 69,177	
現金及び預金 10,792	流動資産 36,261	現金及び預金 13,329	流動資産 36,979	流動負債 10,934	負債 16,613	流動負債 9,999	負債 18,947
有形固定資産 15,901	固定資産 27,293	有形固定資産 17,624	固定資産 32,198	固定負債 5,679	純資産 46,940	固定負債 8,948	純資産 50,230
無形固定資産 2,133		無形固定資産 1,767		株主資本 42,714		株主資本 43,714	
投資その他の資産 9,258		投資その他の資産 12,806		その他の包括利益累計額 3,885		その他の包括利益累計額 6,173	
				非支配株主持分 340		非支配株主持分 341	

連結損益計算書の概要 (百万円)



TOPICS
トピックス

化粧品向け新製品を開発

2021年5月19日～21日に開催されました国内最大の化粧品原料の展示会「CITE JAPAN 2021」では、多数の新製品を発表しました。

新製品

- UVA遮蔽強化 新規微粒子酸化亜鉛
- ソフトタッチシリカパウダー
- マスク移り防止パウダー
- 微粒子酸化チタン複合セリサイト
- 抗菌性光触媒酸化チタン、微粒子酸化亜鉛



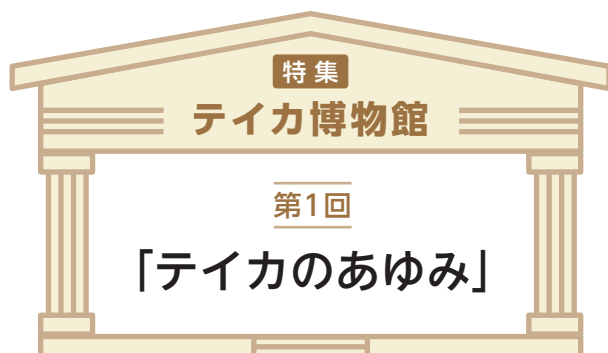
展示会の様子

また、展示会で発表いたしました新製品の詳細については、当社ホームページにも掲載しておりますので、ご覧いただけますようお願いいたします。



当社ホームページ <http://www.tayca.co.jp/>





ここはテイカ博物館。
これから、博物館に貯蔵されているテイカ株式会社に関連する様々な展示物をご紹介します。
ご案内は私、テイカ博物館 案内人“**テイカ花子**”が行います。
記念すべき第1回は、「テイカのあゆみ」についてをご紹介します！

【 テイカのあゆみ 】

1919年12月 帝国人造肥料株式会社※を現在の大阪市大正区船町に創立
※帝国人造肥料株式会社:当社の創立時の商号



創立まもない頃の
大阪工場

1920年11月 大阪工場を建設、過リン酸肥料及び鉛室式硫酸の製造開始

1938年10月 大阪工場においてルルギ式接触硫酸の製造設備を設置し、濃硫酸の製造開始

1942年 3 月 岡山工場を建設、フッ化物の製造開始

1942年 4 月 社名を帝国化工株式会社に改称

1949年 5 月 東京・大阪両証券取引所に株式を上場

1951年 4 月 岡山工場において酸化チタンの製造開始



当時の岡山工場
航空写真

1961年 6 月 大阪工場において界面活性剤の製造開始

1973年 5 月 営業倉庫部門を発展的解消し、テイカ倉庫株式会社を設立

1984年 6 月 化学薬品の販売を主目的とし、テイカ商事株式会社を設立

1989年 8 月 社名をテイカ株式会社に改称



1996年 1 月 表面処理事業の事業化に伴い、岡山工場長船分工場(現 熊山工場長船分工場)を建設



長船分工場
(1995年11月)

1997年 4 月 圧電セラミックス製品の製造販売を目的とし、TFT株式会社を設立

2001年10月 界面活性剤製造のため、タイにおいてTAYCA (Thailand) Co.,Ltd.を設立

2006年 9 月 表面処理事業の拡大に伴い、岡山県赤磐市に熊山工場を新設



熊山工場(2006年9月)

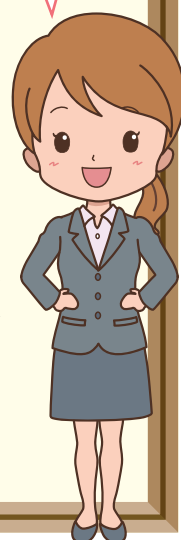
2014年 2 月 界面活性剤製造のため、ベトナムにおいてTAYCA (VIETNAM) CO.,LTD.を設立

2018年 1 月 圧電材料事業拡大のため、TRS Technologies,Inc.の全株式を取得して子会社化

2019年12月 創立100周年を迎える



こちらには、これまで
テイカが歩んできた
100年の歴史が「テイ
カのあゆみ」として展
示されています。



次回より、テイカがこれまでに培ってきた技術を活かした主力製品に関する展示物を案内してまいります。

代表的な製品として

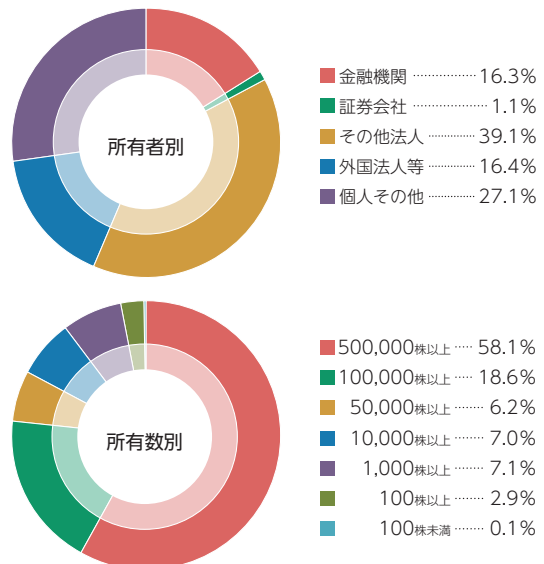
「**酸化チタン**」「**微粒子酸化チタン**」「**表面処理製品**」
「**界面活性剤**」「**導電性高分子薬剤**」「**圧電材料**」等が
展示されています。

お楽しみにお待ちください！



発行可能株式総数 75,000,000株
 発行済株式の総数 25,714,414株
 株主数 3,972名
 大株主

分布状況



株主名	所有株式数 (千株)
QUINTET PRIVATE BANK (EUROPE) S.A.107704	2,903
三井物産株式会社	1,784
三菱商事株式会社	1,630
山田産業株式会社	1,470
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,009
テイカグループ持株会	997
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	976
日本土地建物株式会社	694
関西ペイント株式会社	612
住友商事株式会社	500

(注)当社は、自己株式2,538千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

会社概要 (2021年6月25日現在)

Corporate Profile

創 立 1919年(大正8年)12月
資 本 金 9,855,953,999円
従 業 員 558名(2021年3月31日現在)
事業内容 各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)
事 業 所
 本社事務所 大阪市中央区谷町4丁目11番6号
 〒540-0012 電話(06)6943-6401(代)
 本 店 大阪市大正区船町1丁目3番47号
 大阪工場 〒551-0022 電話(06)6555-3250(代)
 東京支店 東京都中央区日本橋3丁目8番2号
 〒103-0027 電話(03)3275-0815(代)
 岡山工場 岡山市東区西幸西1072番地
 〒704-8136 電話(086)946-8311(代)
 熊山工場 岡山県赤磐市小瀬木50番地1
 〒709-0717 電話(086)995-9290(代)

役 員 代表取締役会長 名木田 正 男
 代表取締役社長執行役員 山 崎 博 史
 取締役専務執行役員 出 井 俊 治
 取締役常務執行役員 西 野 雅 彦
 取締役上席執行役員 岩崎多摩太郎
 取締役常勤監査等委員 宮 崎 晃
 社外取締役監査等委員 山 田 裕 幸
 社外取締役監査等委員 田 中 等
 社外取締役監査等委員 山 本 浩 二
 社外取締役監査等委員 尾 崎 まみこ

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日 3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定 時 株 主 総 会 6月下旬
単 元 株 式 数 100株
株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連 絡 先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話0120-094-777 (通話料無料)
公 告 方 法 電子公告
 公告掲載URL <http://www.tayca.co.jp/>
 (ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします)
上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所 市場第1部

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



テイカ株式会社

<http://www.tayca.co.jp/>



本印刷物は、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。